

# 花見川におけるナガエツルノゲイトウ

環境パートナーシップちば

## 調査の背景

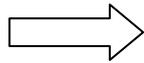
環境パートナーシップちばでは、印旛沼の水質浄化を目標に、これまでさまざまな活動を行ってきた。花見川は印旛沼とつながり、広く市民に親しまれている川（印旛沼放水路）で、印旛沼に関心を持ってもらうための一つとして、花見川を歩き、自然環境・文化・歴史等の視点を入れた「私のエコウォーキングマップ～東京湾から印旛沼まで～」を作成し、千葉市エコ体験スクールなどに活用してきた。

花見川を歩いて行く中で、2006年にナガエツルノゲイトウが生息していることに気づき、2008年に千葉市へ状況を報告した。さらに、近年ナガエツルノゲイトウの群落拡大が目立ってきたため、2012年の4月と10月に追跡調査を実施した。

以下、花見川でのナガエツルノゲイトウの生息状況の経年報告（写真）を掲載する。

(1) 同じ地点の経年比較

弁天橋から花島観音方向 (2004年)

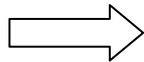


弁天橋から勝田台方面 (2012年10月5日調査)



ナガエツルノゲイトウ

弁天橋から勝田台方向 (2004年)

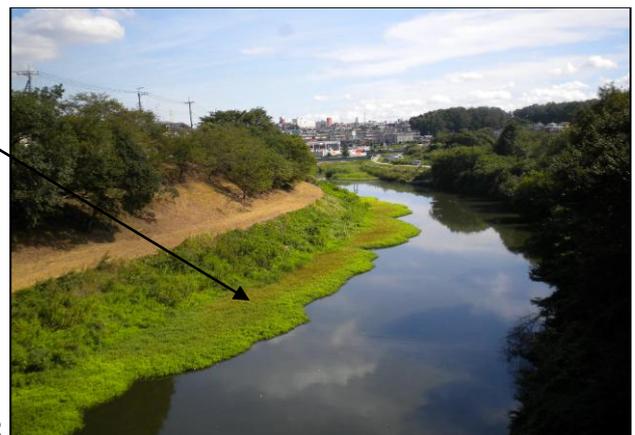


弁天橋から勝田台方向 (2012年4月12日調査)



ナガエツルノゲイトウ

弁天橋から勝田台方面 (2012年10月5日調査)

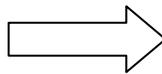


弁天橋花島観音方向 (2006年)



ナガエツルノゲイトウ

柏井橋 (2004年)



柏井橋下 (2012年10月5日)

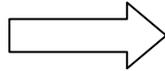


柏井橋下 (東京湾方向) (2006年)



ナガエツルノゲイトウ

花島橋 (2004 年)



花島橋 (2012 年 10 月 5 日)



花島橋 (花島観音下) (2012 年 10 月 5 日)

ナガエツルノゲイトウ

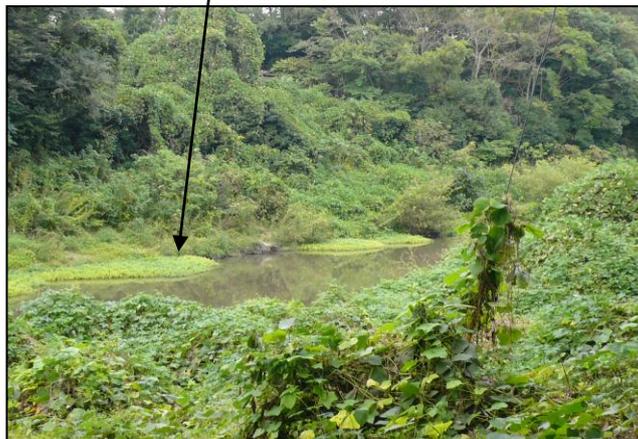


花島橋下 (東京湾方向) (2006 年)



(2) 2012年10月5日の調査から  
鷹の台ゴルフ場下辺り

ナガエツルノゲイトウ



柏井橋下



柏井橋と花島橋の間



ナガエツルノゲイトウ



ナガエツルノゲイトウ

(3) 近隣 富士見橋 (桑納川～新川への落ち口) (八千代市)

2004 年



2005 年



川 面積	2006年	2007年	2008年	2009年	2010年	2011年	2012年
花見川	調査無し	25	359	332	1,135	1,046	1,878
桑納川	1,009	4,708	3,223	2,685	2,062	2,081	3,022

※調査者：佐倉印旛沼ネットワークワーカーの会

※単位：m<sup>2</sup>

当会が花見川のナガエツルノゲイトウの生息に気づいたのは2006年で、弁天橋下のところに数か所見られた。近年は弁天橋、花島橋などから良く見るようになり、2012年の2回（4月・10月）の調査（弁天橋～花島橋の間）では、38か所の群落が確認された。しかし花見川サイクリングロード（左岸）から見える範囲の調査のため、未だ多くの箇所があると推測される。上記の佐倉印旛沼ネットワークワーカーの会の調査からも、近年花見川におけるナガエツルノゲイトウの生息面積が広がっているのが解る。さらに新川・桑納川などにおいてもナガエツルノゲイトウが繁茂している。

このような状況において、今後地域住民・市民団体・専門家・水資源機構・土地改良区・行政などとの協働・連携による行動が必要である。特に、ナガエツルノゲイトウに関して、千葉市・八千代市・印旛沼流域市町村・千葉県と連携して行動することは、必要に迫られている。当会は、市民団体として地域住民・市民活動団体などとの連携を担う役割があると思う。

環境パートナーシップちば

代表 桑波田 和子

住所：千葉市中央区中央港 1-11-1

(一財)千葉県環境財団業務部 環境活動支援課気付

Eメール：info@kanpachiba.com

http://kanpachiba.com/